

やさしい日本語講座（会話編）

外国人に伝わるわかりやすい日本語を学びませんか？

「やさしい日本語」とは、普通の日本語よりもかたんで、外国人にもわかりやすい日本語のことです。

阪神・淡路大震災（1995年）では、多くの外国人も被害を受け、日本語も英語も十分に理解できず、必要な情報を受け取ることができない人がいました。

そのような人達が災害発生時に適切な行動をとれるように考え出されたのが「やさしい日本語」の始まりです。

現在は、災害時のみではなく、行政情報や、生活情報の伝達の際のわかりやすい日本語として、広まりつつあります。

地域で暮らす外国人に何か伝えたいとき、私たちが普段使っている日本語に少し工夫をすれば伝わることも多いのです。

ぜひ、外国人に伝わる「やさしい日本語」を通して、外国人との暮らしやすい地域づくりについて考えてみませんか？

日程：令和3年11月28日（日）午前10時～12時

会場：青少年女性センター 4階 大会議室

講師：福井 武司氏（神戸YWCA学院主任講師）

定員：50名（先着順）

対象：18歳以上

費用：無料

内容：会話によるコミュニケーションについて学びます。

申込：11月19日（金）（必着）までに国際交流協会事務所で申込用紙に記入、メール、FAX、はがきのいずれかで①氏名、ふりがな②年齢③電話番号④日本語指導経験の有無を明記してください。

※定員に達した場合は受付を締め切らせていただきます。

